



飯塚市議会議員

えぐち徹 活動報告！

情報発信第 60 号 2020 年春

〒820-0001 飯塚市鯉田 2525-159

TEL & FAX 0948-24-9196



新型コロナ対策をわかりやすく早く！

新型コロナウイルスの影響で、学校休校やイベント自粛が続いています。オリンピック・パラリンピックも延期が濃厚。飯塚国際車いすテニス大会も4月開催はできない状況になり、市民生活や地域経済への影響も非常に大きくなっています。3月議会の一般質問(3/5)は、当初、災害対策と市場の移転の2問としていましたが、その中の災害対策について、質問はやめ新型コロナに関し2つの提言をしました。その中の1点は今でも必要と思っておりますので紹介します。

【市の動きの見える化を！】

市のホームページを見ても、新型コロナウイルス対策について、市が何を検討しているか、何が検討されていないかがまったく見えません。対応で大変なことも様々な対策をされているのも理解していますが、議会に対しても、出てくるのは決まったことだけです。

4月から学校再開は決まったけど、市内に感染者が出たら学校はどうなるんだろう？
このように決まったことだけでなく、この先どうなるかを皆知りたいと思っています。
ある市長は、対策会議の動き等を詳細に情報発信されています。他にも先手先手で対応を考え、その様子を情報発信している自治体や首長が多くおられます。このように積極的に情報公開することが市民の安心と混乱防止に繋がることから、早期の対応を求めました。

この提言を含む一般質問の
ユーチューブはコチラから



出典：市議会ユーチューブ

飯塚の公共交通考え直す時期が来ています。裏面へ！

今後考えられる新型コロナウイルスの影響

新型コロナウイルスの影響はまだまだ大きく続くことが予想されます。そして、今後の市政運営にも大きな影響があると思われます。その中で、特に検討すべき点を3つあげてみます。皆さんも一緒に考えませんか。

感染者が出た場合の対応を早期に発表すべき

4月から学校は通常に戻る予定ですが、感染者が市内で出た場合は、見直しが必要となります。その時に、どのような対応するのかを決めておいて、発表することが大切です。その際には、新型コロナウイルス対策が極めてうまくいっている台湾方式を参考に、範囲を少し大きくとった「児童生徒または教職員に感染者が出た場合は当該中学校区の小中学校を休校」というあたりを基本にしてはと思います。また、学校以外でも、市内で感染者が出たらどうするのか、それぞれの現場の方々などと、早期に意見交換した上で、対応を決め発表しておくことが大切と考えます。

計画の見直し必至！早期の新型コロナ対策補正予算を

3月議会で、令和2年度の予算を議決していますが、これはあくまで新型コロナが出てくる前に作られているもの。新型コロナの影響を考え、それに対応した補正予算を早期に作り上げる必要があります。また、この影響で税金も厳しくなりますし、工事をしたくても建築材料がないとの話もあります。不要不急の工事はもちろんのこと、予定されていた工事であっても見直しの必要性が出てくるでしょう。そのためには、議会も臨時議会などの対応が必要となります。

社会のあり方を考えよう

今回の新型コロナもですが、何かあったときに対応できる社会であることが必要です。例えば大きな地震のあった後に今回の新型コロナのような感染症が重なるかもしれません。そんな時どうするか？想定外では混乱するだけです。そんな時にも対応できる医療・福祉の体制、学校のあり方、仕事の仕方などを考えておく必要があります。テレワークやネットでの授業・学習などを含めしっかり検討すべきです。

新型コロナウイルスに関連しての情報を探しています。こんな事に困っている！こうして欲しい等の情報がありましたらお教え下さい。頂いた情報は議会の議論に反映させたり行政に届けたりさせていただきます。

電話・ファックス 24-9196 (留守番電話です。了解ください)

メール info@eguchi-tohru.com ツイッターなどSNSでも結構です。



※1 2020年3月24日現在での記事です。状況が変わっているかもしれません。ご了解ください。

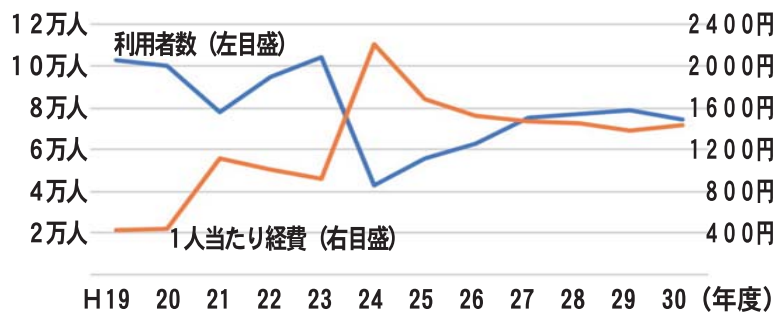
※2 情報発信が上手なところ 千葉市長・和光市長・湖南市長・つくば市他

「飯塚のこと、政治のことを身近に感じてほしい」と思いメールマガジン「えぐマガ」(不定期)を配信しています。中央のQRコードもしくはパソコンや携帯から「メルマガ希望」とメールください。お名前はなくてもOK! また、市政への不満・要望・提案など、あなたのご意見をお聞かせください。宛先は info@eguchi-tohru.com。皆様からの声を議会質問や提案として市政に反映させていただきます。

数字から考える公共交通

がらがらのコミュニティバス見かけたことありませんか。公共交通のあり方を考え直す時期が来ています。

数字 1



このグラフは、下の表をグラフにしたものです。今のコミュニティバスと予約乗合タクシーの併用方式(1424 ~ 2207 円)よりも、合併直後の福祉バス(426 ~ 447 円)の方が、非常に効率的だったことが、読み取れます。

年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	
交通体系	旧4町福祉バス	コミュニティバス	併用運行	併用運行+街なか循環バス	併用運行								
運行事業費	万円	4,381	4,481	8,678	9,499	9,476	9,443	9,306	9,545	11,105	11,174	10,905	10,631
利用者数	人	102,718	100,351	77,933	94,544	104,142	42,779	55,336	62,881	75,513	76,884	78,965	74,655
1人あたり経費	円	426	447	1,113	1,005	910	2,207	1,682	1,518	1,471	1,453	1,381	1,424

※併用運行とは、コミュニティバスと予約乗合タクシーの併用運行を指す。

数字 2

もうひとつの数字は、右の表。これは、予約乗合タクシーの乗合人数です。これから読めるのは、ほとんどが4人以下ということ。

今使っている10人乗りの車両ではなく、通常のタクシー車両でも十分なことが読み取れます。

乗合人数	1~4人		5人以上	
	件数	割合	件数	割合
H29年11月	2657	98.7%	34	1.3%
H30年3月	3343	99.6%	12	0.4%
R元年9月	2828	99.2%	24	0.8%

えぐちの提案

暮らしを支える大切な公共交通。だからこそ、多くの方に使っていただけるものでなくてはなりません。数字1のところでも一番効率的だった合併直後の福祉バス同様、**無償のコミュニティバスを基本**とすべきだと考えます。これに、サイズを見直した予約乗合タクシーを組み合わせるとどうかと考えます。もしくは、地域の方々に車両を貸与して、運行していただく地域運行型も候補となるでしょう。

メルマガ登録↓



docomo



au & Softbank

紙面の詳細↓



関の山の風景・環境はどうなる？

飯塚と田川の間にある関の山ですが、市と地元の考えが異なる事態となっていました。

市は、市有地1の所有権と鉱業権を6千万円で売却する議案を9月議会へ提案。対して地元は公害や風景が変わることを心配し売却反対の請願を提出。

2つの案件に対し、議会は、12月議会で地元の請願を採択、市の売却の議案を否決しました。

これで方針が決まればよいのですが、3月議会に市有地1・2の鉱業権の放棄の議案が提案され可決。一連の審議を聞いている限りでは、市有地の売却は全くない状況とは言えず、心配な状況が続きます。



出前講座&市民相談やります！！

地域での困りごとや市政への苦情、その他市民相談をいつでも受け付けています。また「これどうなっているの」といった質問でもOK!

時間さえ合えばお一人でも伺いますので、ご自宅や近所の公民館にお気軽にお呼びください♪

【連絡先】

電話・ファックスは、0948-24-9196

メールは、info@eguchi-tohru.com まで



☆おかげさまで20年。これからもよろしくお願ひします。

～えぐち徹のプロフィール～

- 昭和41年(1966年)1月23日飯塚市柏の森生まれ 54歳
- 立岩小・飯塚一中・嘉穂高・横浜国立大学教育学部を卒業
- 平成4年より飯塚市役所勤務。教育委員会生涯学習課・総務部庶務課・会計課勤務を経て平成12年2月退職。
- 平成12年4月より市議会議員(6期目)
- 協働環境委員会
- ふくおか県央環境広域施設組合議員他
- 政党：無所属



えぐち徹

検索

http://www.eguchi-tohru.com mail: info@eguchi-tohru.com

【児童虐待どんな状況?】先輩方とともに提案した「飯塚市の子どもをみんなで守る条例」がスタートして約1年。平成30年度の児童虐待の状況をまとめた報告書が議会へ提出されました。残念ながら、全国の傾向と同じように、市内での児童虐待の相談件数も増える一方です。まさに「子どもをみんなで守る」取り組みをもっと広げなくてはなりません。詳しくはWebで!

なるかを市が試算したもの。一台当たり約15万円から20万円程度のコストダウン×11台。やれることからやりましょう!

【サポーター募集!】不定期に発行している活動報告は、新聞折込や、応援して頂ける方々のご協力皆様へお届けしています。「近所だったら配ってあげるよ!」「店に置いてあげるよ!」という方、ぜひ江口までご連絡ください。政策サポーターも募集中です!